

令和4年度 第1回加茂地域包括ケアネットワーク推進協議会報告

開催日時：令和4年8月9日（火）14：00～15：30

開催方法：Zoomによるリモート会議

対象：かも丸ネット協議会委員

参加者数：22箇所

<開催内容>

講演タイトル：在宅医療・介護連携における薬剤師の可能性

講師：看寿堂薬局 代表取締役 亀谷知記様

令和3年度事業実施報告、会計報告、令和4年度かも丸ネット体制、令和4年度事業計画、予算案について（質疑・意見等なく承認）

<参加者からの感想> ※アンケート一部抜粋

- ・薬剤師の役割や実際にお願いする時の方法など、具体的にお話が聞けてよかった。また質疑応答も活発にされてよかった。
- ・今まで薬剤師との連携も在宅医療にとって大切だと思っていたが、実際に連携したケースがなくイメージがついていなかった。今回講演を聞くことができ、薬剤師の役割というものがとても理解できた。
- ・まだ認知度が低いですが、とても重要視されている部分であるため、各専門職連携の幅が広がり、在宅医療介護連携につながる内容だった。

<今後どのような支援に役立てられるか>

- ・薬剤師の役割について知ることができた。今後連携しながら、周知啓発をしていきたいと思う。
- ・薬の管理が難しい高齢者に対して、一包化をして確実に服薬できるようにすすめるが、服薬支援の実例として何の薬なのか、いつ飲むのかを見える化することは、服薬に対する自主性を持つことができるので、参考になった。
- ・在宅医療にかかる薬剤師の役割についてよく理解できた。困ったケースがあればぜひ今後相談したい。
- ・地域の薬剤師に何をどのように相談すべきかが分かった。ご利用者にもかかりつけ薬局を持つことの大切さを説明できると思う。
- ・薬の管理が難しい患者様がみえるときは訪問看護師に支援を依頼することが多いが、かかりつけ薬局の薬剤師へ相談もしてみたいと思う。